

令和2年度第2回富山市入札監視委員会の概要

日 時	令和3年2月4日（木）午後2時から
場 所	富山市庁舎議会棟8階第4委員会室
委 員 (委員数5名) 出 席 5名	委員長 古 田 俊 吉 (富山大学名誉教授) 委 員 新 畑 彬 (元大沢野町助役) 委 員 大 石 貴 之 (弁護士) 委 員 金 山 睦 美 (税理士) 委 員 彼 谷 環 (富山国際大学教授)
次 第	1 開会 2 富山市の入札・契約手続及び運用状況 ・富山市の建設工事等の入札・契約制度 ・入札・契約事務の改善 ・指名停止等の運用状況 ・入札・契約方式別の発注工事及び落札率 3 令和2年度上半期分の審議対象工事の抽出 4 抽出工事の審議 5 審議結果のまとめ 6 閉会
対 象 期 間	令和2年4月1日から令和2年9月30日まで
抽 出 工 事 (落札率)	7件（対象工事件数463件） ① 一般競争入札（3件） ・牛島公園復旧工事（97.24%） ・富山公共下水道豊田処理分区豊田町一丁目地区下水管改築工事（99.84%） ・黒瀬谷低区送水場外遠方監視装置更新工事（99.86%） ② 指名競争入札（4件） ・金代地区配水管布設（その1）工事（99.54%） ・岩瀬川排水路新設（第15工区）工事（98.99%） ・市道金代藤木線改良工事（98.51%） ・市道堀川線消雪ポンプ更新工事（90.91%）
審 議 の 概 要	別紙のとおり
委 員 会 の 意 見	令和2年度上半期分の富山市発注の建設工事に係る入札・契約については、概ね適正に行われていたと判断する。

別紙

No.	意見・質問	回答
①	「富山公共下水道豊田処理分区豊田町一丁目地区下水管改築工事」について、1者応募であった理由はどのようなことが考えられるか。	推測ではあるが、手持ち工事の状況、技術者を配置できないといった理由が考えられる。
②	「黒瀬谷低区送水場外遠方監視装置更新工事」について、業種が電気となっているが、機械器具設置との違いは何か。	機械器具設置では、上水道の工事を例にとると、送水ポンプなどの既製品を購入して設置する工事が該当する。今回は、西上下水道サービスセンターに全ての情報を、電話機を使用して送信いただき、画面上で管理するための工事であるから、電気工事である。
③	「金代地区配水管布設（その1）工事」について、呉羽管機工業株が無効となっているが、備考欄に記載されていることの意味について教えてほしい。	積算内訳書に本工事とは異なる工事名が記載されていたため、富山市上下水道局建設工事等入札心得の第6条第3号により、無効とした。積算内訳書の記載例はホームページに掲載されており、工事名の記載のないもの、工事名が確認できないものについては、入札を無効とする旨、記載されている。
④	「金代地区配水管布設（その1）工事」について、3者が同額となっているが、電子くじについて教えてほしい。また、同額であった場合、第2回の入札は割愛されるのか。	応募者は、応募の際、3桁の任意のくじ番号を決めている。同時に、くじ番号とは別として応募した順番に0番から付番されている。電子くじの方法としては、くじ番号を足し合わせた数値を応募者数で割り、その余りと応募した順番が一致した業者を落札者としている。 なお、第2回の入札は行っていない。
⑤	「市道金代藤木線改良工事」について、4者が辞退されたが、辞退理由はどのようなことが考えられるか。	現場代理人の不足や、手持ち工事により技術者の配置が困難であることが挙げられる。
⑥	「市道堀川線消雪ポンプ更新工事」について、指名された8者はどのように選定したか。	「契約約制度全般に関する資料」の6ページに記載の別表2の入札参加者数基準において、設計金額500万円未満の場合の入札参加者数は6者以上としている。それをもとに、原課が選定した8者を指名委員会において承認した。
⑦	「市道堀川線消雪ポンプ更新工事」について、入札参加者数基準では、「以上」と書かれているが、指名業者の選定は何者まで認められるのか。10者や20者を選定することも可能か。	入札参加者数を加える場合については通常1者か2者程度である。